



盆おどり

お盆の行事といって、なんといっても各地区で開かれる盆おどり。太鼓の音を聞くと、やっぱりじっといられません。時が経つにつれおどりの輪が大きくなります。また、なつかしい顔に出会い、話し込んでいる若者も大勢います。楽しい社交の場です。いっぽう、子どもたちは小遣いを手伝い、夜店の前でおもちゃやお菓子を買いあつめ……。
(8月16日 二丁野へ)

人口の動き (57.7.31現在) ■人口 3,541 (0) 男 1,769・女 1,772 ■世帯数 907 (0) ■7月中のうごき □出生 3 □死亡 2 □転入 5 □転出 6

献血にご協力 ありがとうございました

8月8日、種芋原小学校で献血が行われ、次の39人(不採血者を含む)の方々からご協力をいただきました。善意の献血に感謝します。

種芋原 (敬称略)	
小幡 四郎	小幡 和夫
小川 茂	佐々木道夫
小川善一郎	小川かおる
小川 昭広	樺沢 恵子
坂牧二三子	小川 善夫
草間 綾子	小川 一夫
佐藤 紀夫	川上 卓夫
小川 義弘	樺沢 トシ
樺沢 清二	長谷川ヨキ
樺沢 富夫	風間 正志
坂牧あき子	小川 茂
甲斐 稔	小川 マスエ
小川 奈子	小川 保
坂牧 忠雄	小幡 シズ
小川 宏栄	
竹 沢	
小池登志秀	小池 正夫
星野 京子	星野 武正
東竹沢	
畔上まさみ	畔上 政司
村 外	
長谷川千寿	星野 信
星野 フク	小林 梅野



調査の方法は、まず調査員が調査票を配布します。各世帯で記入していただき、封筒に入れて調査員にお渡しください。それを県に集めて集計します。
なお、この調査は保健医療対策の推進のために行われるもので、個人の秘密は堅く守られますので、ご協力をお願いします。
(住民課)

税金は納期限までに

延滞金は、税額に年一四・六%(一部軽減あり)の割合で計算され、その額が税金では五百円以上、国保保険料では一円以上になると加算されます。
今まで延滞金が加算されたときは本税に先立って徴収してきましたが、税法改正により、今後は本税を優先して徴収します。したが

延滞金の徴収方法が変わりました

県・村民税や固定資産税、国保保険料などを納期限を過ぎて納入する場合は「延滞金」がかかります。

つて、場合によっては延滞金だけが未納になることもあり、そのときは区長さんを通じて延滞金の納付書をお届けします。
忘れずに、税金は決められた日までに納めましょう。

NHK社会通信講座 57年秋の受講者募集

講座は、書道、硬筆、母と子の硬筆、簿記、俳句、文章、絵画、囲碁、英語、数学、国語の十一講座二十四コースです。
レポートの添削が中心で、だれでも自宅にいながら都合のよい時間に、自分のペースで学べます。
▽受付期間—9月30日まで
詳しい案内書をご希望の方は、はがきで請求してください。
186 東京都国立市富士見台2-1-36
NHK学園社会通信教育係
(または近くのNHKへ)

農業共済

建物共済にご加入ください

農業共済の建物共済は、昨年度739棟(総共済金額24億円、1棟平均324万円)加入いただきました。

今年も共済期間満了(東竹沢地区10月末、その他地区11月末)が近づいてきました。現在チラシをお配りし、継続加入をお願いしていますが、万一の火災に備えて1戸500万円(掛金は住宅で年6,000円)以上をおすすめします。

近く、区長さん(推進員)がおうかがいして予約申込をとりますので、よろしくお願ひします。



農業共済の建物共済



NHK社会通信講座

57年秋の受講者募集

長寿ばんざい

9月15日は敬老の日

9月15日は「敬老の日」、15日～21日は「老人福祉週間」です。お年寄りの長寿を祝い、老後の生きがいと健康を高めようというものです。

ところで、村の65歳以上のお年寄りは600人を超え、人口の約18%を占めています。この比率は国平均の2倍。——高齢化社会を迎えて、老後・老人問題が盛んに論じられています。また、今若い人も、やがては必ず直面するテーマです。

今回は、90歳以上および今年90歳を迎える7人のお年寄りを紹介しましょう。みなさん自宅で元気に過ごしておられます。



村で1番のお年寄り

畔上 フジさん 97歳
(木籠 友一方)



長島 トンさん 93歳
(虫亀 貞助方)



五十嵐兼吉さん 93歳
(梶金 正夫方)



藤井 カツさん 93歳
(楢木 信一方)



西原 ツノさん 91歳
(虫亀 熊太郎方)



坂牧 ヨキさん 89歳
(種苧原 清作方)

長寿を祝って

敬老の日に長寿を祝い、県知事および村社会福祉協議会から、次の方々に記念品や色紙が贈られます。(敬称略)

◆今年度中に九十歳になる方
坂牧 ヨキ(種苧原)

◆結婚して五〇年、めでたく金婚式を迎えたご夫婦
五十嵐益幸 ハナ (虫亀)

松田 文平 ミヤ (ツ)

星野 義栄 キヨ (二丁野)

星野 仙一 キン (ツ)

星野 達雄 トミエ (ツ)

高野 勝太郎 トミ (向田)

高野 国雄 イノ (桂谷)

五十嵐清作 セキ (大久保)

小池関之重 タセ (池谷)

◆今年度中に八十歳になる方
種苧原 小川ナカ、風間ナカ、坂牧寅治、今井佐太郎、坂牧セン

長谷川ヨキ、坂牧米太、樺沢ソノ、虫亀 長島イノ、五十嵐富作、長島リノ、五十嵐イト、長島シノ、佐藤タケ、田中ノエ、石原チヨ、峰村喜代、長島トシ、長島チユ、五十嵐キヨ、南平 片桐金七、竹沢 星野仙一、星野新次郎、高野信一、星野三三、渡辺栄吉

(3) 田中 フジさん 91歳
(虫亀 清一方)
目も耳もはつきり。腰もシャンとしていて、とても九十歳過ぎとは見えません。
草取り、縫いもの、自分の物の洗濯、食事の手伝いと、朝から晩まで「じっとしているのがいや」。

「くよくよしたってしょうがないし、たまに若手とけんかするのもいい刺激」とのこと。

成人式

八月十四日、成人式が役場で行われました。今年の新成人は、昭和五十二年に中学校を卒業した八十六人、うち四十五人(男十九人、女二十六人)が出席。ちよっと緊張した雰囲気の中、式辞、祝辞の後、関清文君(梶金、幸作さん方)が、「身心を鍛え、豊かな教養を身に付け、自主的かつ協力的に行動する高度の文化人、よりよき社会人になることを誓います」と、謝辞を述べました。
式後、弥彦神社参拝に出かけましたが、久しぶりに会った同級生どうしで、話はずんできました。

篤志に感謝

このたび、地域福祉増進のためにと、村社会福祉協議会に次のとおりご寄付をお寄せいただきました。ありがとうございます。
*十万円 種苧原 佐藤フミさん
*一万八千円(チャリティ映画会収益金) サークル『ほおきんどろ』(斎藤末松会長)
——村社会福祉協議会——

野球ナイターリーグ戦結果

今年の野球ナイターリーグ戦は十二チームが参加し、五月十二日から熱戦が繰り広げられました。カラ梅雨で好天に恵まれ、六十六全試合を行い、八月四日終了しま

- した。成績は次のとおりです。
- 1位ファイターズ 9勝1敗1分
 - 2位アパッチ 8勝1敗2分
 - 3位シャークス 9勝2敗
 - 4位大久保土建 7勝2敗2分
 - 5位エンペラー 7勝4敗
 - 6位イーグルス 6勝5敗
 - 7位太田クラブ 5勝6敗
 - 8位竹小PTA 4勝6敗1分
 - 9位ウィークス 3勝8敗
 - 10位ハリケーン 2勝9敗
 - 10位三裕クラブ 2勝9敗
 - 12位パッファロー 11敗





ママさんバレーボール……竹沢チームが、6月の婦人バレー大会に続いて優勝。

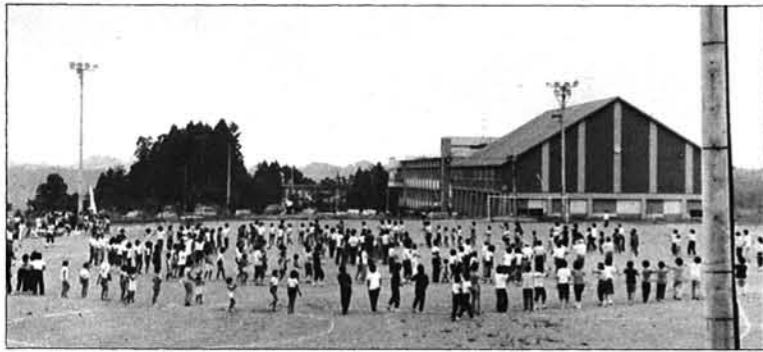


綱引き……種芋原が優勝。応援も力が入ります。

幼児レース……最近泣き出す子もいなくなりました。



風船割りレース……おしりで風船をパンノおしりの重さと成績は関係ないようです。



来年の再会を誓って、盆おどりの輪が広がる。

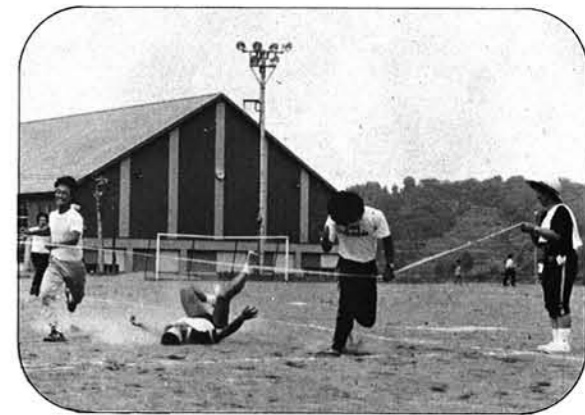
第14回村総合レクリエーション大会成績表

種目	種芋原	虫亀	池谷	竹沢	東竹沢
200m 競走	14	19	15	15	12
風船割りレース	24	34	31	31	30
紅白玉入れ	40	50	20	30	10
2人3脚障害物リレー	10	30	20	40	50
綱引き	50	10	30	20	40
ママさんバレーボール	30	40	20	50	10
大玉おくり	20	10	50	40	30
年齢別リレー(男)	40	10	30	20	50
(女)	20	10	40	30	50
総合得点	248	213	256	276	282
順位	4位	5位	3位	2位	優勝



東竹沢が総合優勝

年齢別リレー……男女とも東竹沢がトップ。総合成績で大逆転を演じました。



200m競走……ゴールまであと一歩、グラウンドに足をとられて転倒。



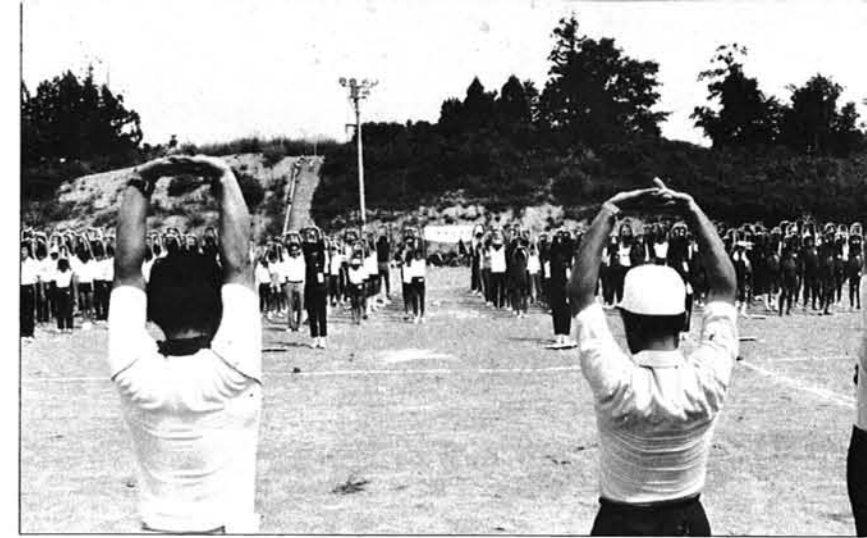
大玉おくり

第14回村レク

800人参加の大運動会

8月22日、第14回村総合レクリエーション大会が開かれました。4年ぶりに晴天に恵まれ、会場の山古志中学校には約800人の村民が集まり大盛況に。

各公民館チームが8種目で競い合い、熱戦に次ぐ熱戦の末、東竹沢チームが優勝カップを手に入れました。



準備体操



2人3脚障害物リレー……足をつないで網をくぐったり、飛び箱を超えたり、大苦戦。

国民健康保険

ことしの保険料



みなさんが医者にかかる医療費は毎年増加し、昭和五十六年度の総医療費は二億五千万円にもなりました。今年度もさらに増えるものと予想されます。

この医療費の増加により、保険料も多くいただくかなければならぬこととなります。でも山古志村は県下で最も安い保険料です。

国保は助け合いの保険です。今年度の保険料の割合（料率）は次のとおりですが、趣旨をご理解のうえ納入にご協力ください。

▼保険料の計算方法……別表のとおり、①から④までの合計が一年間に納めていただく金額です。低所得者については、世帯の状況により軽減されます。保険料の最高限度額は二十七万円です。

▼徴収方法……一期(四月)、二期(六月)に分は、今年度の保険料が確定しないため、昨年度の額の二割ずつ仮に徴収しました。三期(八月)からは、確定した本年度の額から仮徴収分を差し引いて、その残額を六期まで四回に分けて納入していただきます。

保険料の計算方法 (年額)

- ①所得割 (前年中の所得-22万円)×0.0496
(ただし、事業専従者控除、および譲渡所得の特別控除はしません。)
- ②資産割 固定資産税額×0.3921
- ③均等割 1人当り 9,392円
- ④平等割 1世帯当り 14,172円
- ⑤低所得者に対する軽減額
 - イ、所得が24万円以下の世帯
 - 1人当り 4,495円
 - 1世帯当り 6,801円
 - ロ、所得が世帯主24万円と他の被保険者1人につき18万円の合計より低い世帯
 - 1人当り 2,997円
 - 1世帯当り 4,534円
- ⑥最高限度額 1世帯 27万円

所得や家の新築等で大きく変わってきます。前回と比べて二倍、三倍になる例もあります。八月(三期)分の納入通知書には、所得額

おどろきません (16)

成人式には出たかったけれど――
「自分のことは自分で責任を持って……」

種芋原の 坂牧 亨さん



坂牧 亨さんは、昭和三十六年生まれの二十歳。種芋原温泉センターの板前さんです。世帯主は仁一さん。

「二十歳になっても、この春選挙をやったくらいで、別に変わったってことは……。ただ、自分のことは自分で責任を持ってやりたいと思っています」

成人式には仕事の都合で出られなかったということで、「同級生がみんな帰ってくるので、出たいと思ったんですが、盆で一番忙しい時だったから……」

高校卒業してすぐ種芋原温泉センターに就職。今年二年目で、調理師の免許も取りました。

「家の近くだし、調理も覚えられ、仕事は楽しいです。だけど、一度は外へ出て働きたいと思うこともありますね」

一番の興味は車で、雑誌を見たり、車の修理もしてみたいという

や固定資産税額などの保険料算出の根拠を記入してあります。内容をよくご覧になり、不明な点は住民課へおたずねください。

亨さん。長岡の友達のところによく遊びに行くそうです。「旅行やテニス、いろんなことをやってみたいと思います。スポーツは見るほうが好きで、中でもアメリカンフットボール」。

ところで、同級生二十四人のうち、村に居るのは、亨さんのほかに長岡へ通勤している男一人だけ。「長岡にはかなり帰っているんですが、ここには……」。

「山古志にも、もっと遊び場があったほうがいい。今度テニスコートができるようですが、観光資源なんかも開発して……。それと、若い人の仕事場。とにかく若い人がいっぱいられるようにならないと……」

恋愛や結婚については、「まだ考えてないけど、二十五、六になったら。親切で優しい人がいいです」と――。



――子どもの家庭教育を考える(9)――

『よい子』はよい子か？

ある若いお母さんの話です。
「うちの子は、赤ちゃんのころからホントによい子で助かります。素直で、私の言うことに『いやだ』と言ったことがありません。ママ、ママと私の後ろから離れようとしませんが、子どもが母親の

私を信頼してくれているようで、もう、目の中に入れても痛くないってこのことですね。幸せです。え？歳ですか。もうじき五歳になるんですよ」

「なるほど。よい子みたいだな」。その証拠に、「その男の子は、話をしている母親のそばで指いじりをしながらじっと待っているのです。しかし、……」

この子がこのまま成長していったらどうなるのでしょうか……。

「お風呂に入りなさい」「いやだ」「手を洗ってきなさい」「いやだ」「どうしてそんなに悪い子なの？」

そんな反抗期が、あるいは、自分を主張する時期がなくて、親の言うことにみんな「ハイ、ハイ」で、それが、本当によい子なのでしょうか。



新潟女子短大の岸井先生は、こんな警告をしています。
「年ごろになって非行を犯す少年たちの中には、幼いときに親の言うことをよく聞く手のかからないよい子だったという場合が少なくないのです。自我の目覚めが遅れたまま周りに引きずられていく未発達な悲劇です」

つまり、もし、反抗期(三歳前後)があまり目立たないと、後年になってから意志が弱く、周囲の友だちの言うことに流されてしまっている主体性のない人間になりがちであるということだと思います。

子どもは、「イヤダ」の時期があるものです。お母さんにとっては苦勞の種なのですが、人格発達のうえから極めて大切な問題です。この時期には、――

- ① 子どもをあまり押さえつけないうで、何かしたがることを十分に発揮させてやる。
- ② 一貫した態度で日常のしつけを行う。
- ③ 親と子の考えは違って当然というのを認める。

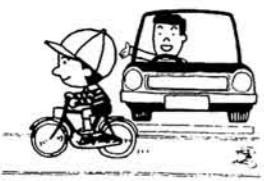
――このようなことが、親として基本的な考えをおこななければならぬこととされています。

みなさんが子どものころの「ガキ大将」や「いたずらっ子」は今、どんな大人になりましたか……。

秋の全国交通安全運動 9月21日～30日

――運動の重点――

- ①ムリをせず、ゆとりを持った運転をしよう。
- ②子どもと老人を事故から守ろう。
- ③自転車、バイクに正しく乗ろう。
- ④シートベルト、ヘルメットを必ず着けよう。



錦鯉総合センターの電話番号は2044番

錦鯉研修所の2045番は(廃止しました)